

水道番号	
------	--

特定施設（受水槽式・水道連結型）スプリンクラー設置条件承諾書

年 月 日

安城市水道事業 安城市長

（届出者） 指定給水装置工事事業者

事業者名

主任技術者名

設置場所

施設名

所有者

(※)

(※) 本人（代表者）が手続きをしない場合は、記名押印してください。

消防設備士名

(裏面参照)

特定施設（受水槽式・水道連結型）スプリンクラー設備を設置するにあたり、下記の条件を承諾します。

記

- 1 災害その他正当な理由によって、一時的な断水や水圧低下等により当該特定施設スプリンクラー設備の性能が十分発揮されない状況が生じても、安城市水道事業に一切責任を負わせません。
- 2 当該特定施設スプリンクラー設備の火災時以外における作動及び火災時の非作動に係る影響に関する責任は安城市水道事業に一切責任を負わせません。
- 3 当該特定施設スプリンクラー設備を介して連結している水栓等から通水の状態に異常があった場合は施設管理会社及び安城市指定給水装置工事事業者に連絡するとともに、当方にて処置いたします。
- 4 当該特定施設スプリンクラー設備が設置された家屋、部屋を賃貸する場合には、本条件がついている旨を借家人等に熟知させます。
- 5 当該特定施設スプリンクラー設備の所有者を変更するときは、本条件について譲受人に熟知させます。
- 6 当該特定施設スプリンクラー設備は消防法令品であるとともに、給水装置の構造及び材質の基準に適合する構造であること。
- 7 当該特定施設スプリンクラー設備の維持管理上の必要事項及び連絡先を見やすいところに表示し、関係者に周知いたします。

承諾書に記入していただく消防設備士について

消防設備士は所轄の消防署職員でなくても良い。（免状の写しを承諾書に添付してください。）

消防設備士免状の種類

消防設備士免状の種類と工事などのできる消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類は、次のとおりです。

免状の種類		工事整備対象設備等
甲種	特類	特殊消防用設備等
甲種又は 乙種	第1類	屋内消火栓設備、スプリンクラー設備、水噴霧消火設備、屋外消火栓設備
	第2類	泡消火設備
	第3類	不活性ガス消火設備、ハロゲン化物消火設備、粉末消火設備
	第4類	自動火災報知設備、ガス漏れ火災警報設備、消防機関へ通報する火災報知設備
	第5類	金属製避難はしご、救助袋、緩降機
乙種	第6類	消火器
	第7類	漏電火災警報器

消防設備士の業務

甲種消防設備士は、消防用設備等又は特殊消防用設備等(特類の資格者のみ)の工事、整備、点検ができ、乙種消防設備士は消防用設備等の整備、点検を行うことができます。

なお、工事、整備、点検のできる消防用設備等は、免状に記載されている種類になります。